

## ②. 新規の麻薬等原料輸入(輸出)業者業務届について

### 1. 届出が必要な方

麻薬向精神薬原料の輸出、輸入を業としている方。

なお、研究者が自己の研究目的のために行う輸入等で、尚且つ1回限りの輸入・輸出であると言う場合は、その輸出量、輸入量が麻薬向精神薬原料一覧表にある量以下である場合に限り、届出をする必要はありません。

### 2. 新規届出に必要な書類

- \* 届出書 (別添様式をご利用下さい) 正本 2 部
- \* 登記簿謄本またはその写し (但し 3 ヶ月以内に発行されたもの) 1 部
- \* 返信用封筒【受理証明書を郵送で受取希望の方】 1 枚

簡易書留以上の返信手段(宛先を明記の上、A4サイズ以上の封筒、送料は自己負担です)

なお、麻薬等原料輸入業者業務届と、麻薬等原料輸出業者業務届は全く別の業態ですので、輸入、輸出両方業とする方は、それぞれ別に届出が必要です。**ただし、登記簿謄本及び返信用封筒は1部でかまいません。**

### 3. 記載方法

(1) A4規格の別添様式を用いて、記載例を参考に記入して下さい。

※ なお、当該手引きを FAX で入手した方は、インク消しを用いて再度コピーする等して、FAX した痕が無い用紙を使用して下さい。

(2) 営業所所在地欄にはビル名まで、営業所名称欄には支店名まで正確に記載して下さい。

※ 輸入業者の営業所とは通常インボイスの宛先となっている所です。通関業者については記載の必要はありません。輸出業者についても輸入業者に準じます。以下同じ。

(3) 取り扱う麻薬向精神薬原料の品名欄には、商品名ではなく「2. 麻薬向精神薬原料とは」に掲げる化学名を記載して下さい。(例:メチルエチルケトン、アセトン、トルエン等)。なお、後日品名に変更があった場合は、変更届を提出して下さい。

(4) 年月日欄は業務届を麻薬取締部に届け出る日を記入して下さい。

(5) 住所欄の記載事項

登記簿記載の本店の所在地、(外国に本店がある場合、日本における支店)

(6) 氏名欄

名称(商号)及び代表者(最高責任者)の氏名

社印(角印)及び代表者印

(登記所に届け出ている実印。社印のない方は代表者印のみで結構です。)

※ なお、個人の場合は住民票記載事項を、外国人の場合は外国人登録証記載事項を記入して下さい。

(7) 欄外には、届出事業所等の連絡担当者の所属・氏名・電話番号・FAX番号を記載して下さい。

(新規の場合の記載例)

☆輸入又は輸出を記入すること

☆捨印(社長印)

別記第37号様式(45条の2関係)



麻薬等原料.....業者業務届 印

麻薬等原料 営業所	所在地	東京都〇〇区××1-2-3 ☆☆ビル
	名称	◇△株式会社 □▽支店
取り扱う麻薬向精神薬原料 の品名		硫酸
備考		

上記のとおり、業務を届け出ます。

令和 年 月 日



☆日付は届出日(郵送の場合は投函日)を記入  
☆登録簿の本店の所在地



住所 東京都〇〇区△▽3-4-5

氏名 ◇△株式会社

代表取締役 麻薬 太郎 印



☆社印(角印)と社長印(丸印)  
☆社印(角印)のない会社は社長印(丸印)のみでよい

★ ↓それぞれの業務所を管轄する厚生局を記入して下さい

関東信越 厚生(支)局長 殿

担当者 ○〇部 麻薬次郎

TEL 03-XXXX-XXXX

FAX 03-XXXX-XXXX

# 麻薬等原料 業者業務届

麻薬等原料 営業所	所在地	
	名称	
取り扱う麻薬向精神薬 原料の品名		
備考		
<p>上記のとおり、業務を届け出ます。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">住所</p> <p style="text-align: center;">氏名</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">厚生(支)局長 殿</p>		

担当者

TEL : (        )

FAX : (        )